

Viva Kango

No.44

Campus News of Japanese Red Cross Hokkaido College of Nursing

〒090-0011 北海道北見市曙町664-1 TEL (0157) 66-3311 FAX (0157) 61-3125
mail to:kouhou@rchokkaido-cn.ac.jp http://www.rchokkaido-cn.ac.jp

発行日/2016年9月30日
編集・発行/広報委員会



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日本赤十字北海道看護大学



平成二十七年年度 ロサンゼルス看護研修

二〇一六年二月二十八日から三月七日にかけて、三回目となるロサンゼルス看護研修が開催され、今回は学部二年生四名と大学院一年生の五名が参加しました。本研修の目的は「英会話レッスン」、「外国人とのコミュニケーション能力を高める」、「米国の医療を学び日本の医療との違いを知る」、「米国赤十字の米国内および国際的な活動を知る」、「血液事業の日本と米国の違いを知る」、「米国の文化を知る」です。

研修内容としては、老人ホームでの入所者との交流、全米でもトップクラスの設備を誇る UCLA 附属病院の見学、「VA 小児病院の見学を行いました。さらに本学は赤十字の大学であることから、他の研修ツアーでは訪問できない、米国赤十字社の血液センターと災害対策センターの見学もさせていただきました。学生たちは、どの施設でも日本との同様な点、相違点を実感することができました。また、三日間連続の英会話レッスンで

は、急激に上達していく姿が見られました。

研修時間以外のフリータイムも満喫しつつ、現地の人、旅行者と英語で交流する姿が頼もしく感じました。彼女らにとって人生の良い経験となることを望みます。

なお、現地では日本人の通訳が全行程のガイド兼ドライバーを務めてくださり安心の旅程となりました。

(引率・文 村林 宏)



卒業生リターンズ特集

Vol.1

地域・在宅看護学領域 助教 須田 彩佳

精神看護学領域 講師 伊東 健太郎

精神看護学領域の伊東健太郎です。平成十四年度に本学初の卒業生として卒業した一期生です。早いもので、卒業してから十五年近くの年月が経過しました。

私が入学した頃には、学生数が百名程度しかいなかったため、使われていない教室が多く、静かな母校で

したが、今や、大学院博士課程までであり、母校は多くの学生でにぎわっています。そのような母校の姿を見ていると、とてもうれしく思います。

現在、私が取り組んでいることは、看護師を目指すきっかけとなった自殺予防対策を始め、精神看護シミュレーション教育導入の検討、刑務所受刑者への就労支援指導、SST(ソーシャルスキルトレーニング)の活用

の他に、精神障害を抱えた人たちと一緒に、地域活動拠点を作り、地域づくりや街づくりを進めております。また、当事者研究(心の病を持つ当事者が自分を研究し、助け、励まし、活かすこと)を当事者だけではなく、看護学生や支援者への活用方法

について検討を進めております。趣味は、写真撮影です。学生時代に

作った写真部が、現在も活動を継続してうれしく思いました。他には、車やバイクで旅をすることです。ちなみに、今乗っている車の走行距離は三十九万キロを超えました。ここまでくると趣味というよりは依存ですね。

今の自分があるのは、母校のお陰だと思っております。一期生としてのプレッシャーは、大変大きいですが、自分を育て上げてくれた母校のために、今後もできることは何かを考え、貢献できるように頑張りたいと思います。



〈お客さんが一番来てくれた模擬店でした。喫茶となってますが、たばこは吸えません〉



〈当時、フォトコンテストでグランプリを受賞した写真です〉



〈3年生のときに、ナイチンゲールの功績に触れたくて、イギリスのナイチンゲール博物館へ行きました〉

本学の二期生、須田です。卒業後は、保健師、看護師として勤務し、平成二十三年から地域・在宅看護学領域で勤めています。在宅看護演習・実習を通して、在宅看護の楽しさや奥深さ、魅力を学生と共有でき、とても楽しく思っています。現在、訪問看護師の仕事のやりがいに関する研究をしています。

学生時代は、これまでに体験したことがなかった茶道部に入部しました。

北見市民チャリティー茶会への参加、オホーツク管内の他大学や北見市内の高校の茶道部との交流等、部活動の場を広げました。大学祭では、当時は畳の上でお点前をしていました。茶室に通じる路の露地を演出したく、大学の屋上から石を運んできたり、毎年テーマに合わせた茶室づくりをして、大学祭のお茶会にも力を入れていました。

茶の湯を通しておもてなしの心、礼儀作法など今の自分にとってもプラスになる体験ができたと思います。皆さんも新しいことにチャレンジして、ぜひ有意義な四年間を過ごして下さい。



〈写真は、大学祭のお茶会の様子です。手前が筆者、お点前をしているのは同期の部員です。〉



新入生歓迎のご挨拶

日本赤十字北海道看護大学

学 長 河 口 てる子

新入生の皆さん、今年の北海道は、台風、大雨、洪水とたいへんな夏でしたが、皆さんの親元はいかがでしたか。保護者の皆様、夏休みに帰ってこられたご子弟の様子はいかがでしたか。

さて、看護は、当分人口の高齢化が続くことから安定した職業とみられており、ご子弟にぜひ手に職をと勧められた親御さんも多いかと思えます。たいへん嬉しいことなのですが、ご子弟の「看護の道に進む」の決意、看護への意欲、そして人と接する職業への向き不向きに関しては、いかがでしょうか。本当は他の道に進みたいと思っている学生、この道に進むのが辛い学生もおります。話にくい内容ですので、本音を言えないかもしれませんが、どうぞ怒らずにご子弟のお話しをじっくり聞いてあげてくださいませ。そして、時には撤退する勇気、その選択への支援もお願いしたく思います。

ご子弟に看護への意欲があれば、high humanity の理念と確かな実践から培われた実践知「技術」を持つ本学での教育は高く評価されていますので、教職員一同、全力でサポートいたします。学生さんには、人々の幸に寄与する、専門職としての看護職への道を堂々と歩んで行ってほしいと願っています。

学年担任の紹介

◎ 第一学年 ◎

山本 美紀

一年生の皆さん、看護の世界へようこそ。人生経験のみならず看護師や保健師の経験も豊かな担任が皆さんをサポートしますので、ごつぞよろしくお願いいたします。

山本 憲志

前期も終わり大学生活にも慣れたことでしょう。一年生は、将来、良い医療従事者となる最初の段階です。後期からの勉強、生活とも充実したものにしてください。

矢萩 悦啓

イチロー選手は「苦悩は前進の母」

といった趣旨の発言をしています。青春時代は悩みがたくさん訪れると思いますが、それだけ前進もします。応援をしております。

浅野 綾子

一年生の皆さん、そろそろ大学生活には慣れましたか？大変なことも沢山あると思いますが、「健康」と「仲間」を大切に、四年間頑張りましょう。応援しています！！



◎ 第二学年 ◎

根本 昌宏

あつという間に一年が過ぎました。二年生前期の講義・演習への取り組みはいかがでしたか？専門科目が一気に増え、消化不良だった人もいたでしょう。夏休みが明けた後期からはさらに学習を深めなければなりません。自分にあった学習スタイルを確立するとともに、何かあればいつでも担任にご相談下さい。

中岡 良司

皆さんお忙しそ中で中々お会いできませんが元氣にお過ごしですか。

ある偉人が「何事も望まなければ叶わない」と言っています。どんな人生を送りたいのか明確な目標を持って悔いのない学生生活を送ってください。何か悩み事が生じたらいつでもメールや電話で連絡をください。

尾相みどり

こんにちは。二年生の皆様いかがお過ごしですか？後期からの母性看護学方法論！でようやく皆様と授業でお会いできるので、私自身はそのことを大変楽しみにしております。男女問わず、母性看護学に興味を持ってもらえるように努力致します。

山口 佳子

担任の山口佳子です。二年目の大学生生活は如何でしょうか。二年生は看護師を目指す皆様にとって非常に大切な学年です。友人たちと楽しく遊び心を豊かにし、そして本分である学業に真剣に取り組み成果を残して欲しいと思います。立ち止まらないように前進して下さい。何かありましたらいつでもいらしてください。支援します。



◎ 第三学年 ◎

大倉 美鶴

こんにちは。地域・在宅看護学領域、主担任の大倉美鶴です。これから二年間、学生の皆様をしっかりとサポートできればと思います。まずは、三年生後期から始まる領域別実習を乗り越えるために、学業と生活のバランスを整えられ、どちらも充実した時間を過ごせるように支援していきたいと思っています。いつでも、ご相談下さい。

河原田榮子

私は、成人・老年看護学領域の河原田榮子です。三学年前期で看護学部の主要な講義・演習は、ほぼ終了します。後期からは、各看護学領域別実習が開始されます。初めての病院や施設実習は、学習環境が急激に変わるため体調管理には、十分気をつけて望みたいものです。いつでも困った時には、担任達に声かけをして下さい。

村上 智広

地域・在宅看護学領域の村上智広です。三年生後期から領域別実習が始まると、日々の課題や記録などで更に忙しくなると思います。今のうちに苦手科目の学習をしておくなど、必要な準備をしっかりとっておくことをお勧めします。また、困難な壁に直面することもあるかと思いますが、一人で抱え込まずにいつでも訪ねて来て下さい。

村林 宏

生態科学領域の村林宏です。皆様の担任になって二年目になります。が、改めてよろしくお願いたします。後期からの実習で泣かないよう、

これまでの復習をしておきましょう。先輩達の「復習しておけばよかった」という声を幾度も聞いておりますので、せめてものアドバイスです。とはいえ、楽しみも忘れずに行ってくださいませ。



◎ 第四学年 ◎

山川 京子

四年生のみなさん、前期は領域別実習に始まり課題実習で終わるといふ、まさに一つ上のチャレンジの連続でしたね。手抜きができない臨地実習の毎日、集中力のオンとオフを絶え間なく切り替えて、心身を「コントロール」してきたことでしょうかね。学習とは経験に対する意味づけの繰り返しであるといわれます。六ヶ月間の臨床経験を振り返り、意味づけができて学びとなった看護事象は、一人ひとりの身にしみ込んできたにちがいありません。このようにして身についた経験知は、一人ひとり異なるものではありますが、必要なときに取り出して使え、使ってさらに洗練させて確かな臨床知としてケアに活かすことが可能なものです。自分の経験があらたな臨床知として身につけているか、自分の自信となっているか、今一度振り返って、知覚し

てほしいなと思います。

さて、後期は十二月まで研究演習、そして最後の国家試験と気を抜くことはできませんが、残りの半年も日々一つ上のチャレンジで新たな明日をつくりましょう。担任一同、みなさんと共に黎明を迎える日まで一緒に頑張ります。

伊藤 善也

いよいよ四年間の集大成である後期を迎えます。来春には、夢が現実になります。講義と実習で身につけた知識と経験を確実なものとするべく、全力で駆け抜けてください。

大森 行雄

これからは卒論、国家試験の勉強とだんだん忙しくなっていくと思います。体調管理と強い意志で乗りいきましょう。そして明るい未来のために皆で頑張りましょう。応援します。

伊東健太郎

課題実習、国家試験、研究演習と、卒業に向けてやらなくてはならないことがたくさんありますが、頑張ってくださいませ。弱さを絆にして、辛い時はいつでも相談に来てください。



新任教員・事務職員紹介

成人・老年看護学領域

教授 西片久美子

老年看護学担当教員として二度目の着任をした西片です。私は本学の開設準備からかわり、開学後十年間を北見で過ごし、その後日本赤十字豊田看護大学に異動、ご縁があったてまた戻ってきました。超高齢社会の現在、高齢者が自ら望む生活を送ることができるよう、看護に求められる役割は益々大きくなっていきます。微力ながら老年看護の魅力をおゆるる場を通して伝えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

母性看護学領域

助教 伊東 智美

初めまして。昨年十二月から母性看護学領域を担当させていただきました。釧路出身ですが、北見の冬がこんなにも寒さが厳しいとは思っていません。とても驚きました。趣味は茶道ですが、残念ながらたまたまお稽古はお休みしています。母性看護学のおもしろさ、楽しさをお伝えしながら、皆さんを支援していきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

成人・老年看護学領域

助手 藤谷 未来

成人・老年看護学領域担当の藤谷未来と申します。本学の四期生として卒業し、高齢者の多い病棟で看護師として勤務した後、訪問看護師や保健師として働いていました。趣味は食べる。特技は美味しそうに食べることです。本学の卒業生とい

うこともあり、常に皆さんの立場にたてる教員でありたいと考えています。実習など大変なこともあると思いますが、辛い時は抱え込まず、何でも話してください。もちろん、楽しい話や美味しいものの情報もお待ちしています。どうぞよろしくお願ひします。

成人・老年看護学領域

特任助手 荒川 秀子

学生の皆さんこんにちは。成人・老年看護学領域で慢性看護を担当しております荒川秀子と申します。昨年度から成人看護学実習Ⅱを担当しており、四年生の皆さんとは大学でも顔を合わせることができ、その笑顔に癒やされています。『笑顔』大切ですね。主に実習で皆さんに関わることも多いと思います。一人で考え込まず、仲間と一緒に切り取りましょう。私も皆さんと共に学んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

母性看護学領域

特任助手 榎田 恵美

今年度より母性看護学領域を担当させていただきますことになりました。榎田恵美と申します。

二年前の九月から補助教員として母性看護学実習を担当して参りましたが、この度新任教員として新たにスタートする機会をいただきました。私自身、小学生と中学生の母親でもあり、子育て真っただ中ですが、実習などで若い学生の皆さんと触れあうことでいつも元氣とパワーをもらっています。

自分が経験した妊娠・出産・育児も踏まえ、実習を通して母性看護学の魅力や素晴らしさを皆さんにお伝えしながら、私も皆さんと共に看護学を学んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

小児看護学領域

特任助手 濱松 理絵

皆様初めまして。今年度より小児看護学領域で実習や技術演習を担当させてもらっている濱松理絵と申します。四月までは今年二歳になる娘の育児に奮闘していました。このたび教員という新たな分野に挑戦する機会を頂きました。まだまだ戸惑うことも多いですが、新しいことに挑戦できることや学べることに喜びを感じています。教員としては本当に駆け出しなので、皆さんと一緒に看護について悩んだり、考えたり、学んでいけたらなと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

事務局長 道下 忠

皆さんこんにちは。今年の四月に釧路から参りました道下忠です。私は小清水町出身で北見には以前によく買い物に来ておりましたが、住むのは初めてです。

北見は温度の寒暖差が大きいと聞いて来ました。夏の暑さは乗り切りましたが、これから冬の寒さが心配です。

北見に来て九年ぶりに家庭菜園を始めました。今年の夏には我が家の小さな庭に沢山ミニトマトが実りました。

私は今まで五つの病院に四十年以上勤務しておりました。大学勤務は初めてですが、精一杯頑張りますので、宜しくお願ひします。

事務局紹介

総務課

総務課長 壹石哲士

設備関係の仕事に携わっていた経験から、皆さんとは学校祭(露店や舞台装置等の設置)で一緒にしています。毎年、頑張っ、苦勞して、最後に見る花火は、最高ですよ。

最近、愛犬(コーギー十二才)のお散歩時間が短くなり(昔は一時間以上だった)には、十五分程度、私のメタボ化が進みはじめたので、何とか改善しようと思っております。

総務係主事 山屋志津香

現在は、主に給与や共済事務を担当しております。学生の皆さんとは鍵の受け渡しでお会いしていますね。なかなか接する機会がないので、たくさん鍵を借りに来て下さいね。

最近、四歳の息子と庭に植えたブルーベリーとぶどうの木を確認することが日課になっています。それ以外は雑草が生え放題なので、庭をなんとかするのが目標です(いつになることや)。

総務係主事 黒田 淑恵

総務課 一年生です。以前は図書館

に勤務していました。今の主な仕事は、先生方の出張費の計算です。学生の皆さんとは係わる機会が減ってしまったので、鍵の受け渡しを密かに楽しみにしています。あと、学校に掛かってくる電話は総務課が取る人が多いので、お話したことがある方もいるかもしれません。どうぞよろしくお願いいたします。

嘱託職員 田中 明美

総務課の窓口において、主に電話対応と学校に届く郵便物の仕分けや発送の仕事をしています。総務課前には郵便ポストがありますので、郵便局まで行かずに郵便物を出せませよーぜひ利用してくださいね。

最近、娘三人が家から巣立っていったため、いろいろなることに挑戦中。この間は清里町の神の子池まで行ってみました。一見の価値アリです。

施設管理係 三浦 正則

普段は、パソコンやネットワーク機器等の施設管理をしています。皆さんとはパソコンやプリンタの不調でお伺いすることがあるかと思ひます。

週末は、クルマでドライブして新しい店を発見するのが楽しみになっております。



学務課

学生の皆さん、こんにちは☆学務課の紹介のことですので、それぞれ本人になりますましてお送りします。b/y事務局で最も威厳の無い中間管理職 辻

学務課長 山本 均

教務、学生関係全ての業務を担当しながら、個性豊かなメンバーを束ねております。学祭の模擬店やスポーツ大会への参加は私の発案です。

また、本学防犯パトロール隊を立ち上げて隊長を務めています。皆さんの大学生活がより良いものと

なるよう、ますます頑張りますよ!!!!アフター5は犬の散歩にかこつけて…ポケモンGETだぜ!!!

教務係主事 長島 瑠美

皆さんには授業の前後で良くお会いしますね。ここだけの話…時間割は私が作ってます。

皆さんと楽しく会話できる時間を大切にしています。

学生係主事 土田 有愛

奨学金はじめ学生業務全般で皆さんと関わる機会が多いですね。防犯パトロール隊では紅一点、副隊長を担っています。

趣味はスポーツ観戦です。そろそろ…増量プロジェクト発動を。

学生係主事 小野 良太

事務職員二年目、係の枠を超えて多岐に渡る業務をこなしております。学祭模擬店では焼鳥リーダー、防犯パトロール隊では副隊長として頑張っています。決して、先輩女性職員達に、仕事を押しつけられているわけではありません。

趣味は籠球です。僕…こっ見えて…めっちゃ速いです。

嘱託職員 布瀬美紀子

出席カードや授業資料を配る時に、皆さんとお会いしていますね。

皆さんと同年代の息子がおりますので、我が子の成長を見守る心境でお仕事をしています。

気軽に話しかけて下さいね。

嘱託職員 田中奈見子

窓口業務と共同看護学専攻関連業務を担当しています。訓子府から

通っています。メロン…美味しいよー

教務係長 辻 裕昭

主に担当している業務は…色々です。皆さんと関わる機会が少なく、凄く寂しいのは内緒です。

趣味は…読書と音楽鑑賞と星占いと生け花とお習字とお琴です。ウソです。あ…でも…お琴は弾けません。

以上、学務課の紹介でした。唯一の自慢…課員全員が学生の皆さんに笑顔で接していること。些細なことでも気軽に相談してくださいね。



▷▷同窓会からのサポート

同窓会からの贈り物

本学の講義棟三階には「ラーニングコモンズ」という場があります。ここは、仲間と集まり、主体的に学び、創造する、そのような自由学習のための「場」です。仲間と一緒にディスカッションを行ったり、研究発表の準備や練習をしたり、グループでの学習、自由集まり語り合うための拠点となります。

今回、同窓会では、在学生のみならず、何かお役に立てることはないかと検討をしていた際に、河口てる子同窓会名誉会長から、ラーニングコモンズ設立についての提案があり、同窓会が整備のために協力させていただくことになりました。

ラーニングコモンズには、「憩いの広場」「学びの広場」という二つの場があります。「憩いの広場」では、くつろぎながら、仲間と自由に語り、新たな価値観を得るための憩いの場です。憩いの広場は、豊張りで、和風な空間となっております。畳は、靴を脱ぐことにより、リラックスできたり、緑色の色彩や畳の香りは安心感を与えます。他大学を見ても、畳張りの



ラーニングコモンズは、珍しいのではないかと思います。

「学びの広場」では、パソコンを使いインターネットから得られる電子情報や印刷物などの様々な情報資源から得られる情報を用いて議論を進めていけるようになっていきます。議論をする際に必要なプロジェクトや、モニター、ホワイトボードも設置し、みなさんの自学自習を支援するために必要なツールの整備を行いました。

在学生のみならずには、ぜひとも憩いの場、学びの場として、有効活用していただき、仲間と共に学びを深めていただければと思います。

同窓会事務局長 伊東健太郎



▷▷後援会からのサポート

第十八回 大学祭

第十八回大学祭(テーマ:rockでCutieでLoveな学祭)は、六月十八日(土)～十九日(日)に開催されました。来場者は二日間で延べ千二百二十名であり、近隣住民を含む多くの方に参加いただきました。

今回の特徴は、多くの模擬店・企画があったことです(赤十字パネル展、チャリティーバザー、運転適正検査、看護体験、ヘルスチェック、Aroma Cafe、日赤看護大書道展、Tea & Drink Study、北見フリーグス&フレンズ&ボランティアサークル、茶会(花のこころ)、カレーなる喫茶写真部、ワッフル、てっぱん!!、災害band、同窓会相談コーナー、じむ。ACE、吹奏楽、JUMP、ダンス、薄荷童子)。いずれも、学生のパワーで楽しい時間を過ごしました。

献血は毎年実施していますが、協力者が多く、混雑した時間帯もあり



ました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。今年度大学祭は、学生自治会大学祭実行委員会が中心となり、準備から積極的に取り組みました。それは素晴らしいチームワークであり、力強さを感じました。

